令和4年度第2回碧南市農業活性化センター事業推進会議 会議録

日時 令和5年3月30日(木)午後2時から午後3時15分

場所 あおいパーク 研修室

出席者 委員(26名中20名)、碧南市長 禰冝田 政信

事務局 経済環境部長、農業水産課長、あおいパーク園長、同主事

傍聴者 0名

会議内容

- 1 あいさつ
- 2 議題
 - (1) 令和4年度 事業実績

資料に基づき、園長、活性化組合長、産直所長、レストラン代表より説明。

- ア 来園者状況等について
- イ イベント開催状況について
- ウ 体験農園について
- エ 産直市について
- オ レストランについて
- カ 市民農園について
- キ 講座・教室等について
- ク 取材・視察等の対応について
- ケ 施設間連携事業(もぎとり券発行)について

【質疑応答・意見要望】

特になし。(1) 令和4年度 事業実績については了承された。

(2) 令和5年度 事業計画

資料に基づき、園長、活性化組合長、産直所長、レストラン代表より説明。

- ア 来園者等について
- イ イベント開催について
- ウ 体験農園について
- エ 産直市について
- オ レストランについて

カ 施設工事・修繕について

【質疑応答・意見要望】

JAあいち中央 : 浴室の天井がシミがついて、壁紙が少しはがれていてみすぼらしい

イキイキレディース代表 感じがした。施設を長く使用しようとするなら、小さな修理から始

めないと。あおいパークを末永く存続させるためにも浴室の修繕を

していただきたい。

事務局: 浴室の修繕については、大きな修繕の他に細かい修繕は随時行って

いる。限りある予算の中で優先順位をつけながら行っているのでご

理解いただきたい。

前浜ひまわり代表: JAのたまねぎ部会で詰め放題イベントがあおいパークであるが、

ここ3年ほど試食ができていなかった。試食はやってもよいのか。

事務局 : コロナの件があり試食を控えていたが、基本的には国が示すやり方

を踏襲していくということで、一定のルールが守られていけば問題

ないと考えている。試食を頭から否定することではないので対応で

きるものは対応していきたい。

消費生活保護協会:市長さんが公共施設のトイレを順に改修していくと言われていたが

あおいパークも女性のトイレが洋式2箇所と和式3箇所だった。新

しい施設はトイレがきれい。ここは市外の方が大勢来るので、「碧

南市のトイレはきれい。」と思われるよう改修をお願いしたい。

事務局 : トイレにつきましては、過去より順次、和式から洋式にという風に

変えてきているがすべてが洋式というわけではない。当園も25周

年を迎えるという事で、施設の改修を含めた検討をしていくので、

その計画の中で盛込めるものは盛込んでいきたいと考えている。

JAあいち中央 :他の会議で「へきなん美人プレミアム100」をいただいた。産直に

イキイキレディース代表 購入に行ったが、どこも売り切れだった。なるべく売り切れないよ

うに店頭に置いていただけると嬉しい。

JAあいち中央 : このジュースは一番おいしい1月2月のニンジンを使用して製造し

ており、今は「碧海そだち」という通販の方で少しあるだけで、他

は完売している。4月下旬には入荷する予定。あおいパークには一

番多く準備させていただくので、その時に購入していただきたい。

産直支部部会長 : 2点ほど。営業日の関係だが、昨年度から12月30日を産直のみ 営業している。ただ、あおいパークのカレンダー上では休みになっ ているので、どちらが正しいのか、という意見は結構多い。逆の発 想で30日は営業日であり、レストランやもぎ取り体験、お風呂は 休み、そういう風に表示しないとお客さんは迷って大変である。ま たJAが、毎年市へ臨時開園の申請を出すが、最初から営業すると いうことにすればその手続きもなくなる。ぜひ「12月30日は営 業である、ただしレストランや浴室などは休業である。」というよ うな表示に変えていただきたい。

> もう一つ、現在お客さんが減っている。色々な所に新しい産直がで きている関係もある。この研修室を肉魚売り場に改修していただ き、研修室を映像農業館に造れば、産直を休むことなく営業でき、 お客様にも迷惑をかけない。今後計画を作ると思うが、参考にしな がら、産直が危機の状況にあるということをご承知お願いしたい。

事務局

: 1点目の営業日の話。あおいパークの設置及び管理に関する条例、 規則上の規定では12月29日までの営業ということで、産直のみ 協議の中で30日は営業という形をとっている。提案の1つの中 で、ベースが30日は営業、レストラン、もぎ取り、風呂が休みと いうことでどうだ、ということですが、事務局としては逆に(産直 以外のお客様が)来園したのにやってないのではないかということ にもなるため、現在の形でご理解いただきたい。もう一つの売り場 の話は、あおいパーク全体の運営を今後どうしていくか、当然産直 のことも関わってくると思うが、その辺りのことについては関係の 方と協議を進めている。今後どうなるのかはその協議次第になる。 今日明日に出る答えではないためご理解いただきたい。

産直支部部会長

: 全体の中でやるのはいいが、本当に危機的な状況を迎えているとい うことを考えてもらわないと。今はすごく売り上げがなくなってき ている。他の産直に比べると暗いイメージがし、環境も悪い。お客 さんは自然に逃げて行ってしまう。改修をするならそこを踏まえて しっかりやっていただきたい。建物自体を増設することはできない と聞いている。営業日の件も、今後もずっと12月30日の営業を やる気なら前向きに考えていただきたい。

事務局: ご意見としては承る。ただここは市の施設の一部ということで、他

の施設との兼ね合いもあるため課題の1つとして捉えている。

産直支部部会長:市長はどうですか。

市長 :新しい産直施設ができれば、お客さんが少なくなる可能性は確かに

ある。ただ碧南の農家の人は新しくできた産直にも出荷できるので 農家全体としてはそんなにマイナスにはなっていないと思う。あお いパーク単体で考えると、お客さんが減ってしまいどうかとは思う が、この施設の使命として、収穫体験など他の施設ではできないサ ービスを提供することを中心にしてやっていくしかないと思う。過 剰な設備投資をして共倒れになることもあるため、そのあたりも今 後色々なこと、ここの強みを活かして運営していくことを考えて検 討していくことでご理解をいただければと思っている。全体として はこの施設が盛り上がってくれば目的は果たしていることになると

思うが、産直所長はいかがですか。

もぎたて広場所長:碧南市の農業を盛り上げたいということで今までもやってきてい

る。農家さんの高齢化も否めないので、なるべくここから発信していきたい思いで、4月から目標に向かっていきたい。やることは変わらないが、プラス α 何かやっていかないと今のものが維持できなくなっていき、次につながっていかないと思っている。

(2) 令和5年度 事業計画については承認された。

- 3 その他
 - (1)来園者アンケート調査結果について 資料に基づき、園長より説明
- 4 愛知県西三河農林水産事務所 農業改良普及課課長あいさつ

閉会 午後3時15分